



本場イタリアのオペラフリークたちを熱狂させるメゾ・ソプラノ

櫻井 まゆこ

Mayuko Sakurai, Mezzo-soprano

イタリアを拠点に活動。これまでのアジアには存在しなかった、本物のメゾソプラノが持つ深い低音と豊かな音楽性を兼ね備えた逸材として、本場イタリアだけでなく、日本においても急速に注目を集める。

愛知県出身。17歳で声楽を勉強し始め名古屋芸術大学声楽科を、最高得点で卒業。その後、イタリアに渡り、レイナ・カヴァイヴァンスカ、ウィリアム・マテウツィ、セルジョ・セガリーニ、レラ・クーベルリなどが講師を務めるオジモ・アルテ・リリカ・アカデミーに1年間在学後、ミラノの国立ヴェルディ音楽院を2015年卒業。現在はミラノに拠点を置き、世界各地でコンサートやオペラ公演に出演。中でも、ヴェルディ作曲「イル・トロヴァトーレ」の難役アズチェーナでの名演奏は現地のオペラファンを熱狂させている。2014年の三枝成彰作曲「Jr・バタフライ(イタリア語版)」(イタリア・トゥレ・デル・ラーゴ・プッチーニ音楽祭)への出演を機に、日本でも少しずつ活動を開始。本年より藤原歌劇団会員となり、2017年11月東京での本格的デビューとなったリサイタルでは、聴衆に衝撃を与える大成功を収めた。また、同年12月日本のトップオペラ歌手が顔を揃えるサントリーホールでの「オペラ紅白」公演にも抜擢され、ひと際輝きを放つ演奏で絶賛された。

クリスティアン・アガピエ

Cristian Agapie, Piano

ルーマニア出身。2004年、ジョルジュ・エネスク芸術大学ピアノ科を首席で卒業し、2008年同大学院修了。18歳より、ヨーロッパ各地で演奏活動を行う。8年間、ヴェネツィアのフェニーチェ歌劇場でコレパティートルを務めながら、多数の声楽家と共演。また同地のカフェ・フローリアンの専属ピアニストとしても活動。2005年、サンマルコ楽団の一員として来日。その後、日本に拠点を定め、演奏活動ならびにメディア出演など旺盛な活動を展開している。ヴァイオリニスト古澤巖氏からの信頼も厚く、何度も共演している。

近年では音楽プロデューサー輪嶋東太郎氏に認められ、甲状腺がんにより声帯を手術しながら見事にカムバックし「奇跡の歌声」と話題の歌手ベー・チェチョル氏や、現在イタリアで活躍する愛知県出身のメゾソプラノ櫻井まゆこ氏の共演者として抜擢。また今後ソロ活動の本格展開を予定している。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は
一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

■交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック


宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00